

組織の壁を越え、市民サービス向上・イノベーション創出！

窓口受付時間短縮により生まれた時間を有効活用し、組織全体の生産性や政策形成力を高めるため、古賀市は新たに「クロスリンク」「組織内副業促進」「職員発・チャレンジ」の3つの制度を始動します。これは、部門や組織の枠を超えた連携を推進し、複雑・多様化する行政課題を総合的に解決することを目的とした、新しい働き方への挑戦です。

■実施内容

種別	目的	主な活動内容
クロスリンク・プロジェクト	組織の壁を越えた連携強化、イノベーション創出	市長が重要と位置づけた課題に対し、所属部署の垣根を越えて連携し、解決にあたる。 (例：市役所・サンコスモ連携による窓口改善検討プロジェクトチーム、市制30周年準備委員会)
組織内副業促進	所属外の業務・プロジェクトに参画することによる職員の経験・知識・視野の拡大	職員が担当課において募集する所属外の業務・プロジェクトへ参加する。 (例：公共施設管理に関するナレッジシェア)
職員発・チャレンジ	職員の発案を核として本来業務の枠を超えた挑戦を後押しし、組織の柔軟性や創造性を高める	職員からの企画提案を核とした、新しい挑戦を支援する。(例：SNSを活用した新たな挑戦、Box活用による外部連携効率化プロジェクト)

■アピールポイント

- **創出時間を付加価値の高い活動へ充当**：窓口受付時間短縮で生まれた時間を、部門横断的な活動に充てることで、組織全体の生産性と政策創造力を高めます。
- **組織の壁を越えた連携強化**：市長主導の「クロスリンク・プロジェクト」により、組織の壁を越えた連携を強化し、イノベーション創出をめざします。
- **職員の自発的な挑戦を後押し**：「組織内副業」や「職員発・チャレンジ」により職員の経験・知識・視野の拡大と、本来業務の枠を超えた挑戦を後押しし、組織の柔軟性を高めます。

【問い合わせ先】

古賀市役所 経営戦略課 担当：嶋田、中田
電話：092-405-0111